



広報

かつやま

6 No.667
月号



「大きくなーれ」

5月22日に行われた「アボット勝山の森」植樹祭で、緑の少年団も植樹を行いました。みんなで力を合わせて穴を掘り、がんばって植えました。大きく育ってほしいですね。

CONTENTS  Web

環境特集
婦人会の紹介
次世代育成委員会の取り組み
ジオパークツアー

平成22年6月10日発行

勝山から地球に愛を

第1部 川を守る

環境問題への意識の高まりの中、勝山市はエコ環境都市を目指してさまざまな取り組みを行っています。

また、花いっぱい運動や、清掃活動など積極的にエコ活動に取り組む地区や団体、企業などが増えてきています。

市民一人ひとりが、また企業・団体、行政が協働で勝山市を美しく保ち、維持していく運動を広げていきましょう。

「クリーンアップ九頭竜川」の様子

勝山は周囲を山に囲まれ、豊かな自然環境の中にあります。

また、年間を通じ雪・雨の量が多い地域であるため、市内の至る所で常に豊かな水が川に流れています。

特に福井県下最大河川である九頭竜川が中央部を流れ、太古より潤れることなく豊かな恵みをもたらしてきました。

この豊かな川を美しい姿のまま後世に残すため、清掃活動を通じ、ごみを川に「捨てない・捨てさせない」環境づくりや啓発活動が進められています。

クリーンアップ九頭竜川

5月30日に(社)勝山青年会議所が主催する「クリーンアップ九頭竜川2010」が開催されました。

九頭竜川の清掃活動であるこの事業は今年で6回目を迎え、多くの団体や企業、市内および流域の他市町ボランティアなど、過去最高の755人が参加し、約2・9トンのごみを回収しました。

また、清掃活動のあと、子どもたちが九頭竜川に鮎を放流しました。

(社)勝山青年会議所理事長 安居貴久さんのコメント

「今年で6回目になるこの事業は、市民の皆さんに九頭竜川の美しさを再認識してもらうことから始めました。今後は、他の市町と連携して流域全体の保全活動へ広げていきたいです。」



(社)勝山青年会議所理事長 安居貴久さん(写真右)、担当委員長の辻貴弘さん(左)

その他の河川清掃活動

中部中学校と南部中学校では、毎年学校付近を流れる川(浄土寺川・淀川)の清掃活動を行っています。

また、毎年河川清掃を行う地域も増え、意識啓発が進んでいます。



中学生による河川清掃の様子



家族で植樹

広がる植樹活動や花いっぱい運動

植物は二酸化炭素を吸収し、酸素を作ります
 緑を増やすことは地球温暖化対策にもなります
 また、花は見る人の心を和ませます
 地道な活動を続けて地球に優しくしましょう



緑の少年団も活躍

「企業の森」とは、
 福井県が提唱する「福井の元気な森づくり」の一環で、企業の社会的責任に理解のある企業が、所有者から手入れの進まない森林などを借り受け、市町や地元住民などと協力して森づくりを行うことで、企業のイメージアップや環境教育の普及などを図るものです。

「アボット勝山の森」整備活動
 アボットジャパン(株)勝山営業所は、福井県が進めている「企業の森」づくり運動に参加し、今年から5か年計画で「アボット勝山の森」に企業内で育てたコナラ、ミズナラなどの苗1800本の植樹を行っています。
 場所は、スキージャムへ向かう法恩寺山有料道路沿いの市有地で、この事業のために勝山市が無償貸与しています。
 今年は5月22日にアボットの従業員と家族、市内小学生の緑の少年団、(社)勝山青年会議所、福井県と勝山市の関係者約350人が現地植樹を行いました。

勝山をきれいにする運動
 勝山市では平成18年から「勝山をきれいにする運動」を展開し、趣旨にご賛同いただける地区や企業を募集しています。
 現在市内57地区と20の企業が参加しており、昨年から「花いっぱい運動」の展開も始めました。
 市では花苗の提供などを行っており、花壇・プランター造りなどを行う地区が増えてきています。



矢戸新保区長(中央)とあじさいの会のメンバー

地区の継続した活動に
 荒土町新保区では、6年前から区をあげて花いっぱい運動を行っています。区画整理で整備された多くの街路樹の根元の草取りをして花の苗を毎年植え、きれいに整備しています。矢戸甚一区長は「最近参加者が本当に増えてきている。これからもずっと続けていきたい。」と話されました。
 活動は、婦人会OBで組織する「あじさいの会」が中心に植え付けや草取りを年に3回程行っています。



今年の作業の様子(新保区)



第2部 緑を守る



5月26日福岡県筑後市で開催された、第18回環境自治体会議であいさつする松村副市長

環境自治体会議って？
環境政策に積極的に取り組んでいる全国の自治体で構成されている会議。自治体や団体間のネットワークづくりを推進し、情報を共有することで環境政策を推進することを目的としています。
現在56自治体に参加しています。



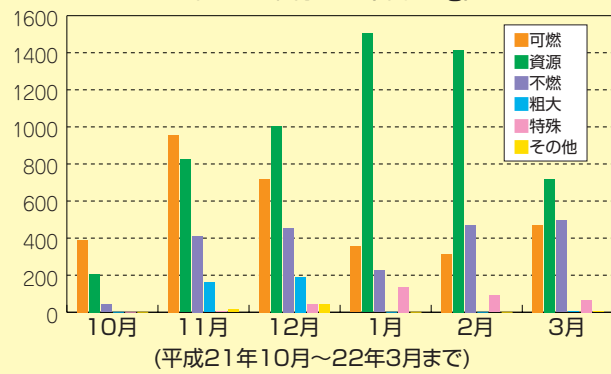
■**エコ環境都市をめざして**
勝山市内では、これまでご紹介してきたように環境に関するいろいろな取り組みが行われてきています。「クリーンアップ九頭竜川」をはじめとする河川清掃・保全活動や、「かつやまをきれいにする運動」「花いっぱい運動」による地域内での清掃活動、学校での環境学習活動などが広がってきています。

■**市役所の取り組み**
勝山市役所では、第20回環境自治体会議開催に向けて、環境に配慮したさまざまな活動を行っています。具体的な取り組みとして、市職員による市内のボランティア清掃活動、自動車に代わる通勤手段として公共交通機関や自転車を利用する「カーセーブデー」、夏季に実施する「クールビズ」(庁内気温を28度に設定、ノー上着、ノーネクタイ)など、エコ環境都市の実現を目指してさまざまな取り組みを実施しています。

平成24年 勝山市で全国「環境自治体会議」開催へ

5月26日に福岡県筑後市で開催された環境自治体会議平成22年度総会において、平成24年に勝山市で全国大会を開催することが承認されました。

不法投棄パトロールで回収した可燃・不燃・粗大・特殊その他の廃棄物の量(単位:kg)



STOP! 不法投棄
不法投棄防止パトロール強化中
勝山市では、昨年度より、継続的に不法投棄防止パトロールを実施しています。パトロール中に、これまで撤去された不法投棄廃棄物は、テレビ、冷蔵庫、洗濯機等の家電やパソコンや廃タイヤなど多岐に渡ります。

廃棄物の不法投棄は、重大な犯罪行為です。もし不法投棄を発見した場合は、速やかに不法投棄110番(☎88・8104)までご連絡をお願いします。

広がる「マイバッグ」

4月1日から一部市内量販店で、レジ袋の有料化が実施されています。平成18年度に39%だったマイバッグ持参率が、有料化を実施した店では、今年の4月に90%を超えています。これまでの地道な運動の成果が表れています。

誰もが簡単に取り組める身近なエコのマイバッグ持参運動をみんなで推進しましょう。

マイバッグ持参率の推移

18年度	39%
19年度	46%
20年度	58%
21年度	60%
22年4月	91%

※18～21年度数値は、勝山市と勝山市消費者団体連絡協議会調べ
※22年4月分の数値は、レジ袋有料化を実施した市内4事業者の定期報告によるもの



市消費者センターに寄せられたマイバッグは貸し出しをしています。



市内の家庭や事業所から排出されるごみの量は年間7500トンを超え、ひとり当たり約280キログラムのごみが出されています。ごみの排出量が増え、その処理工程による大気中の二酸化炭素量の増加などを招き、環境へ悪影響を及ぼします。「ごみゼロ社会」を目指し、ごみの減量化の実現のためには、家庭や地域における「3R」(リデュース、リユース、リサイクル)の推進や生ごみの減量、紙の分別などが不可欠です。

ごみ減量化のために できること

地域・家庭から始める「3R」・ごみ減量

リデュース
(Reduce)

家庭から排出されるごみそのものを減らすこと
マイバッグ運動や、過剰包装のものを買わないなど。

リユース
(Reuse)

繰り返し使うこと
壊れても修理して使う。古着はリサイクルやフリーマーケットに。

リサイクル
(Recycle)

ごみを再び資源として再利用すること
缶、びん、ペットボトルなどごみを分別して排出する。

ワンポイント “家庭ごみ減量”

・生ごみはギュッとひとしぼり！家庭で実践「生ごみ減量大作戦」

生ごみの80%は水分です。この水分を減らすことでごみ減量になり、焼却施設にかかる負荷も減らせるためCO₂削減になります。

夏場は特に水分の多い食材が使われるので、ごみ袋に入れる前にギュッとひとしぼり！水分をしっかり切って出しましょう。

・「紙類」は分別してリサイクル

家庭から出るごみで一番多いものは「可燃ごみ」。その中に再利用できる紙がたくさん含まれています。

勝山市では「新聞紙」「段ボール」「その他の紙」「紙パック」に分別収集し、リサイクルを行っています。きちんと分別して再資源化にご協力ください。



のぞみ—広報版—

今年も頑張ります!“男女共同参画”

勝山市男女共同ネットワークは、市内16団体で構成され、男女共同参画社会の実現に向けた活動に取り組んでいます。のぞみフェスタや講座、街頭啓発、男女共同参画ポスターコンクールの開催など、年間を通じて活動を行っています。

今年度もいろんな活動を行いますので、皆さまの参加をお待ちしています。

～2010上半期 勝山市男女共同ネットワーク活動のお知らせ～

第1弾 **七夕講座**

～みんなで考えよう！
男女共同参画～

- とき 7月8日(木) 午後7時～9時
- ところ すこやか 第1会議室
- 演題 「男女共同参画社会の推進について」
- 講師 県立大学 准教授 加藤まどか氏

第2弾 **街頭啓発**

～「ゆめおーれ勝山」
1周年記念にあわせて～

- とき 7月17日(土)午後
- ところ ゆめおーれ広場
- 配布物 啓発ちらし、啓発物(マグネットバー)

第3弾 **小中学生男女共同参画ポスターコンクール**

～あなたのステキな絵を募集します！～

日程

- 7月～ ポスター募集開始
- 9月中旬 審査会
- 9月25日 ポスターコンクール入賞作品展(のぞみフェスタと同時開催)

第4弾 **のぞみフェスタ**

～みんなで参加しよう！～

- とき 9月25日(土) 午後1時～4時
- ところ すこやか 多目的ホール
- 式典 勝山市男女共同参画都市宣言ほか
- 基調講演 落語家 露の新治氏 「人権講演会」
- ※その他、楽しい催しがあります



七夕講座



優秀ポスター展

男女参画 はじめの一歩は 思いやり
勝山市男女共同参画キャッチフレーズ

私たちが参加しています!

【男女共同ネットワークメンバー紹介】 (敬称略)

- 会長 鈴木 佐智江 (JAテラル女性部)
- 副会長 齋藤 勇 ((社)勝山青年会議所)
- 副会長 斎藤 美穂子 (勝山市交通安全母の会)
- 監事 四谷 昌則 (ふくいソフィア勝山支部)
- 監事 橋本 勢津子 (勝山地域ファミリーサービスクラブ)
- 庶務 木村 美彌子 (退職公務員連盟勝山支部)
- 会計 佐久間 雪子 (勝山市婦人福祉協議会・勝山市更生保護女性会)
- 理事 笠川 みどり (勝山市赤十字奉仕団)
- 理事 福田 稔 (勝山市高齢者連合会)
- 理事 小寺 和子 (勝山商工会議所女性会)
- 理事 田中 いく子 (勝山市職員組合)
- 理事 岩本 志保子 (勝山市教職員組合)
- 理事 小寺 恵美子 (勝山農村女性の共同参画を進める会)
- 理事 杉山 愛子 (勝山市食生活改善推進員連絡協議会)
- 理事 本郷 尚美 (勝山市消費者団体連絡協議会)

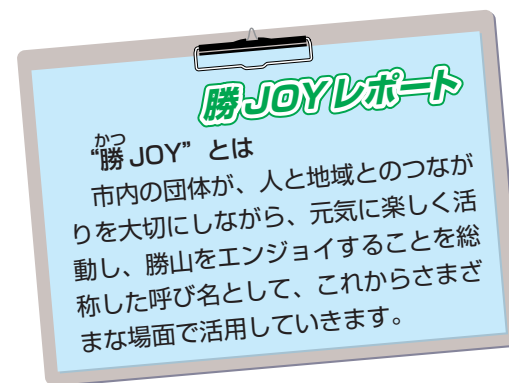
男女共同ネットワークと交流しませんか?

勝山市男女共同ネットワークと交流したい団体を募集しています。
お互いの活動について、情報交換をしましょう。

一緒に活動しませんか?

- ・男女共同参画に興味がある
 - ・講座やイベントを企画・運営してみたい
 - ・いろんな団体と交流してみたい など
- 意欲ある団体を募集します。
男性団体大歓迎!!

☎ 未来創造課 ☎88-1115



勝JOYレポート

「勝JOY」とは市内の団体が、人と地域とのつながりを大切にしながら、元気に楽しく活動し、勝山をエンジョイすることを総称した呼び名として、これからさまざまな場面で活用していきます。

沢町婦人会



カルチャー教室の様子

活動内容

研修旅行、夏祭り、文化祭、カルチャー教室、左義長まつり など

「いつでも来てね」

以前は、会員が減っていくことや、若い人が入ってこないことで焦りを感じていました。

しかし、よくよく考えると、昔とは違って婚期が遅れ、個々の楽しみが多様化し、20代から50代はまさに多忙です。60代前後でやっと仕事から解放され、少し自分に余裕ができてきます。その余裕から地元を見つめることで、地域に還元できることをしようと思えるようになるのではないのでしょうか。

そこで、当会では、忙しい若い人の勧誘に必死になるよりも、今の会員の繋がりが広がっていきけるような活動を行っています。

若い人には、「無理に入って!」ではなく「いつでも来てね」と声をかけ続けることで、いつかその人に余裕ができたときに、自然と会に入ってもらえるようになると思っています。

(小林会長、大沢前会長)

郡町婦人会



踊りの練習の様子

活動内容

地元の伝統行事、美容体操(フラフープや美容器具を使った体操)、民謡 など

婦人会对するイメージ

婦人会の「怖い、きつい、大変」という悪いイメージを払拭すべく、さまざまな活動を“楽しんでやっていたころ”と、考え方を変えていきました。すると、活動がどんどん楽しくなっていました。

踊りを始めたきっかけ

浄土寺の敬老会で、浄土寺婦人会が踊る姿に感動しました。ちょうど村岡ちゃん登山の行事で踊っていたので、この踊りを地元の後祭りで披露し、盛り上げようとなりました。

「何げないことから楽しみが」

踊りや活動を始めたおかげで、今まであまり行かなかった神社にも行くようになりました。

踊りや体操を通して、さまざまな人と繋がりができ、何げないことから楽しみが生まれていくことは、素敵なことですよ。

(只川前会長)

キラキラと光る

婦人団体ご紹介

今年3月に市連合婦人会が解散し、長い歴史に幕が降りました。しかし、市内には、地区に根ざして元気に楽しく活動を続けている婦人会組織があります。そこで、これから数回にわたって、いくつかの団体とその活動の取り組みなどをご紹介していきます。



恐竜渓谷ふくい
勝山ジオパーク

～ 恐竜博物館開館10周年記念 ～

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークツアー

小中学生
親子対象

夏休み期間中に、市内外の小中学生親子などを対象に、恐竜化石発掘地などの地質・地形遺産をめぐるジオパークツアーを開催します。勝山市の貴重な地質・地形遺産や、豊かな自然などに触れ合い、ジオパークの楽しさやおもしろさを体感してみませんか。

開催日 7月21日～8月19日の毎週水、木曜日
午前9時40分～午後4時10分

コース えちぜん鉄道勝山駅→恐竜化石発掘地→福井県立恐竜博物館→
かつやま恐竜の森(昼食・発掘体験)→大矢谷白山神社→
はたや記念館ゆめおれ勝山→えちぜん鉄道勝山駅
※コースは天候などにより変更する場合があります

定員 各回25人(先着順)

参加対象 小中学生とその保護者など

参加費 施設入館料および体験参加料の実費のみ
※お弁当は各自持参です

記念品 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークに関する参加記念品あり

申・問 未来創造課ジオパーク推進室(☎88-1115)



ジオパーク市民講演会開催

「地球の営みを知り楽しむジオパークとは？」

約100人がジオパークへの関心を深める



講師の加藤碩一さん

5月17日午後7時から福祉健康センター「すこやか」において、ジオパーク市民講演会が開催されました。

日本ジオパーク登録に際し、助言をいただいていた(独)産業技術総合研究所フェロー・地質調査総合センター代表の加藤碩一さんを講師にお迎えし、「地球の営みを知り楽しむジオパークとは？」をテーマに、世界や日本でのジオパークの取り組み状況について、写真を交えながらわかりやすく講演されました。

会場に集まった約100人の市民からは、ジオパークを活かした地域経済の活性化や地質・地形遺産の

保護とその活用策についてなど、さまざまな意見や質問がありました。加藤さんは日本ジオパーク委員会委員としての立場から、実際の例をあげながら「ジオパークを紹介するストーリーをうまく組み立てれば、知的好奇心を大いに刺激する題材になる。」と、今後の恐竜渓谷ふくい勝山ジオパークの取り組みに対してアドバイスされました。



ジオパークについて意見や質問が出されました



あいさつする梅田教育長



全体会の様子



地区別委員会の様子



次世代育成委員会の取り組み

子どもの数が年々減少傾向にある中、市では、家庭・地域・学校が連携して、これからの「わがまち子育て支援」の在り方を考えることを目的として、次世代育成委員会を立ち上げています。5月21日、次世代育成委員会全体会が開かれ、各地区における今年の具体的な行動目標と重点的な取り組みが話し合われました。

子どもはわがまちの宝

本年度の各地区の取り組み内容

平泉寺地区

朝のあいさつ運動では強化期間を設け、町民挙げて集中的にあいさつを行います。また、恒例のもちつき交流会を開催し、多くの住民との交流を目指します。

猪野瀬地区

各種イベントを企画するうえで、子どもたちの代表者にも企画の段階から参加してもらうようにします。

遅羽地区

子どもたちを地域の中で育てられるような町を目指すべく、地域や学校が連携して各種行事を開催し、子どもたちと共に参加していきます。

村岡地区

公民館前交差点で、子どもたちと一緒にあいさつ運動を実施するなど、地域が一体となってあいさつの励行に取り組みます。

勝山地区

ボランティア活動など、人を思いやる心を育てる活動に取り組みます。また、12月には『まちをきれいに』をテーマにした勝山地区合同クリスマス会を開催します。

鹿谷地区

「地域の子どもは、地域で育てる」テーマのもと、わくわく合宿通学を行います。また、子どもたちに地域行事への参加を呼びかけ、地域の大切な住民であるという自覚を促します。

野向地区

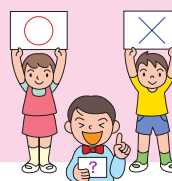
シバザクラの植え付けや山火事防止活動、エゴマの種まきから収穫までの体験などを通して、子どもたちが野向町のよさを感じ取ることができる活動を行います。

荒土地区

敬老会や文化祭への子どもたちの積極的な参加・協力を求めていくなど、ボランティア精神を育てるための活動を行います。また、町民挙げての「早朝ラジオ体操祭」を実施します。

北郷地区

わくわく合宿通学や地域見守り隊の活動を通して、あいさつや声かけが気軽にできる環境づくりを目指し、『地域全体による子どもたちの育成』を実践します。



恐竜パフォーマンス 参加チーム募集中!



「恐竜エキスポふくい2000」時の様子

恐竜の仮装や恐竜みこしなどの造作物を用いて、恐竜をモチーフにしたパフォーマンスを行いながら、恐竜パレード隊とともに通りを練り歩くチームを募集します。

とき▼8月14日(土)

午後1時30分～3時

コース▼元禄線後町交差点(スタート)↓ゆめおーれ広場

恐竜パレード隊▼

チャマゴン、チャマリン、マイングバンド、着ぐるみ隊、恐竜山車、恐竜パフォーマンス隊(募集团体)

参加条件▼勝山市民を含む職場や学校、地域などのチーム(1チーム5人～20人まで)

賞金▼グランプリ 3万円

※その他特別賞や、全参加チームに参加賞金があります

参加料▼無料

申込期限▼6月30日(水)

詳細については、観光政策課までお問い合わせください。

申・問 観光政策課(☎88・8117)

10月1日実施



皆さまのご協力を

日本の人口を 知っていますか

答えは、1億2776万7994人。これは、5年前に行われた平成17年国勢調査の結果です。全国の市区町村の調査結果が集計されて、初めてこの数字が明らかとなります。

平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。



今年10月1日に、

国勢調査が全国一斉に 実施されます

国勢調査では、住民票などの届け出に関係なく、ふだん住んでいる人およびふだん住んでいるとみなされる人すべてを、ふだん住んでいる場所で調査します。国籍も関係なく外国人も調査の対象となります。

国勢調査は、統計法という法律に基づいて実施されます。日本に住んでいるすべての人には、申告の義務があります。

調査内容

- 氏名、性別、出生年月、就業状態などの各世帯員に関する15項目
- 世帯員の数や住宅の種類などの、世帯に関する5項目の計20項目です。家計の収入に関する項目はありません。



かちやまワッショイ2010 参加チーム募集中!!



とき **8月14日(土)** 午後3時50分開会式(予定)
ところ 元禄線通り、ゆめおーれ広場

※元禄線A会場、B会場およびゆめおーれ広場ステージの3ステージで競演します

ルール メンバー全員が、手に鳴子や拍子木など音の出るものを持って踊ること
音楽は自由。ただし、著作権上の手続きは各チームで済ませておくこと
参加料 1チーム5,000円(人数制限なし)
その他 グランプリの他にも特別賞や参加賞があります
申込期限 6月30日(水)

申・問 観光政策課内 勝山夏まつり実行委員会(☎88-8117)

賞金
グランプリ

70,000円、優勝ハッピー

準グランプリ

50,000円

事前説明会を開催します

とき 6月18日(金)午後7時～
ところ 教育会館 第1研修室

総務大臣の任命を受けた調査員が、9月23日から全世帯を回り、調査票を配布します。

ご記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡していただくか、市区町村に郵送で提出していただけます。また10月7日までに調査員が調査票の提出確認および回収に伺います。



注意してください!

調査員は、調査活動中は、「調査員身分証」を携帯しておりますので、必要の際はご確認ください。

国勢調査と偽って個人情報を聞き出すとする「かたり調査」の被害を未然に防ぎましょう。

お願い

お仕事・ご旅行などで、ご家族全員が、9月23日～10月7日までの期間、継続して不在される場合は、あらかじめ市役所までご連絡ください。

問 国勢調査実施本部(秘書・広報課内) (☎88-1117)

総務省統計局ホームページ 「国勢調査e-ガイド」に アクセスしよう!



「国勢調査ってどのように調べるの?」

「国勢調査の結果ってどんなことに使われているの?」

そんな疑問にわかりやすくお答えする国勢調査の広報サイトです。国勢調査のしくみや役割、世界の人口センサス(国勢調査のこと)のようすがわかります。アドレスは下記のとおりです。

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/>

スタンプラリー参加者募集!

毎日自分でできる健康づくりに取り組み、ポイントを集めて健康と豪華景品を手に入れましょう。
スタンプラリーの内容は、ご自宅でも取り組める内容となっています。
親子で、家族で、仲間の皆さんでご参加ください。

実施期間▶6月6日(日)～11月30日(火)
参加資格▶勝山市民
参加費▶無料

申・問 健康長寿課(☎87-0888)
市民課(☎88-8102)

禁煙スタンプラリー

期間中に高得点を目指し、得点が上位のかたから、表彰と記念品がもらえます。

★ポイントの貯め方

- ①禁煙できた日は1日1ポイント
- ②1か月禁煙を継続すると10ポイント、2か月継続で20ポイント、5か月継続で50ポイント
- ③平成22年度の健診、各種がん検診、または人間ドックを受診すると各5ポイント
- ④その他にもボーナスポイントがあります

禁煙をお考えのかた、ぜひお試しください。ご希望のかたには、市の保健師が個別にあなたの禁煙をサポートします。



健康スタンプラリー

健康づくり目標に取り組み、期間中に200ポイント集めると抽選で豪華景品がもらえます。

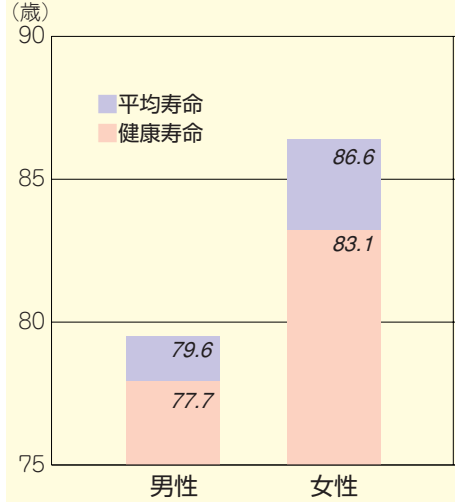
★ポイントの貯め方

- ①健康づくりのために毎日取り組む自己目標をひとつ設定し、実施すると1日1ポイント
例) 毎日体重を測る、寝る前2時間は食べない、毎日ラジオ体操をする、食後に歯を磨く など
- ②健康スタンプラリー対象事業に参加すると各2ポイント(対象事業は随時広報・ホームページなどでご確認ください。)
- ③平成22年度の健診、各種がん検診、または人間ドックを受診すると各5ポイント
- ④その他にもボーナスポイントがあります。また、子どもには30ポイントサービスされます

健康であるための秘訣とは…

平成22年度介護予防教室

【勝山市の高齢化と介護の現状】
平成19年のデータ(福井県資料)



介護を必要とする期間
男性:1.9年 女性:3.5年

【平成22年4月1日現在】
◆65歳以上の人口 7,673人 (高齢化率29%)
◆要支援・要介護認定者 1,329人 (65歳以上の人口の約17%)

男性は1.9年、女性は3.5年
右のグラフから、市の平均寿命から健康寿命を差し引いた「介護を必要とする期間」は、男性が1.6年、女性が3.1年となることがわかります。

いつまでも健康であるために

介護が必要となる原因としては、脳梗塞などの脳血管疾患や骨折・転倒など、さまざまな要因が考えられます。そこで、元気なうちから介護予防を心がけて、健康長寿を目指しましょう！
体だけでなく、「口」も健康に
体を鍛えるために、ウォーキングなどを行うことは大切ですが、口の中を健康にすることも大切なことです。

かかりつけ医を持ちましょう

高齢期になると病気がかりやすくなります。また、はっきりした症状がないために病気に気づかないことがあります。変調に気づいたら早めに受診しましょう。いざという時に相談できる身近な「かかりつけ医」を持つと安心です。

また、年に一度は健康診断を受けて、健康管理に努めましょう

非自発的失業者に係る国民健康保険税の軽減措置

平成22年4月より、解雇などによって職を失ったかた(非自発的失業者)に対する国民健康保険税の軽減措置が設けられました。対象者の前年の所得を100分の30とみなして算定します。ただし、軽減を受けるには減免申請が必要です。

◆対象者
雇用保険の特定受給資格者(例 倒産・解雇などによる離職)、雇用保険の特定理由離職者(例 雇止めなどによる離職)

◆軽減期間

離職の翌日から翌年度末までの期間7月に前年の所得が確定し、被保険者の皆さまに国税の納付通知を送付します。対象者で手続きがまだのかたは、お早めに手続きをお願いします。

◎必要なもの

雇用保険受給資格者証

	医療保険分	介護保険分(40~64歳)	後期高齢者支援金分
所得割額	課税標準額※1×4.6%	課税標準額※1×1.3%	課税標準額※1×1.4%
資産割額	課税標準額※2×23.0%	課税標準額※2×5.0%	課税標準額※2×5.8%
均等割額	被保険者1人あたり20,000円	被保険者1人あたり6,500円	被保険者1人あたり7,000円
平等割額	1世帯あたり19,000円	1世帯あたり5,000円	1世帯あたり6,000円
限度額	50万円	10万円	13万円

※1 平成22年中の総所得等-33万円
※2 平成22年度固定資産税額(都市計画税を除く)
4月広報で誤りがありましたので、訂正して再掲いたします。

国民年金 平成21年度分の一般免除申請の受付が7月で終了します。

平成21年度分の国民年金の一般免除申請の受け付けは7月で終了します。8月以降は平成22年度分の免除申請のみを受け付けになりますのでご注意ください。

◆平成21年度分の一般免除申請

平成21年7月から平成22年6月までの国民年金加入期間
↓申請受付は平成22年7月まで
◆平成22年度分の一般免除申請
平成22年7月から平成23年6月までの国民年金加入期間
↓申請受付は平成22年7月から平成23年の7月まで

保険料を未納のまま放っておくと、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取れない場合があります。そうならないためにも、納付が困難なときは免除制度をご利用ください。

◎免除申請に必要なもの

印鑑、離職票の写しもしくは雇用保険受給資格者証(失業した場合)

◎申請場所
市民課または福井年金事務所

問 市民課 (☎88-8102)
福井年金事務所 お客様相談室 (☎0776-23-4518)

平成22年度介護予防教室

健康一番！ 長寿体操教室

介護予防の体操やミニ講座のある「健康一番！長寿体操教室」を、今年度も各地区の公民館で開催します。運動や口腔、認知症予防について体を動かしながら楽しく勉強しましょう。とき・ところ▼左記のスケジュールでご確認ください

参加費▼無料
その他▼お住まいの地区以外で開かれる教室にも参加することができます。事前にお申し込みください

※福祉バスによる送迎有(ただし開催地区内に限ります)

申・問 地域包括支援センター「やすらぎ」 (☎7-09000)

昨年の参加者からの感想

おしり歩きで便秘が治った！
床に座り、おしりを左右に浮かせて歩く「おしり歩き」を自宅でも毎日するようにしたところ、便秘が治りました。

尿もれ予防体操は効果絶大！

尿もれ予防体操を毎日少しずつするようになって、尿もれが改善して、外出や旅行に行くことへの不安がなくなりました。



昨年の介護予防教室の様子

スケジュール

時間	午後1時30分～3時
会場	各地区公民館
鹿谷	6月3日～(木曜日)
野向	6月16日～(水曜日)
村岡	7月5日～(月曜日)
北谷	7月6日～(火曜日)
勝山	8月11日～(水曜日)
猪野瀬	9月～(月曜日)
遅羽	10月～(火曜日)
平泉寺	11月～(金曜日)
北郷	1月～(水曜日)
荒土	1月～(木曜日)

プログラム

- 第1回 介護予防ってなんだろ
 - 第2回 素敵な歩き方で転倒予防
 - 第3回 お口の健康
 - 第4回 病院と上手に付き合おう
 - 第5回 認知症予防
 - 第6回 地域で支え合い
 - 第7回 まとめ
- ※毎回、各種体操を行います
柔軟体操、ダンベル体操、わっしょい体操

難関「スーパーキッズ・オーケストラ」に合格

雲竜 笙子さん 成器南小6年 元町2丁目

日本有数の指揮者である佐渡裕さんが監督を務め、小中高生で構成される「スーパーキッズ・オーケストラ」のオーディションに、チェロ奏者として小学生で初めて雲竜さんが合格しました。県内では2人目の快挙です。8月末に兵庫県で行われるコンサートに向けて8月には河口湖での合宿も控えています。

雲竜さんは3歳からチェロを始めました。「チェロの先生がとてもいい人で、先生のおかげで続けてこられました。チェロの優しく

「チェロをもっと知ってほしい」

て深い音と、形が好き。」と。県内のコンクールに出場したり、福井ジュニアアンサンブルに参加するようになってオーケストラの魅力に目覚め、スーパーキッズ・オーケストラに興味を持ったそうです。昨年がオーディションに落選。1年間猛練習を重ね、今年見事に合格しました。「うれしいけれど、緊張している。将来はプロになって、勝山にチェロを広めたい。」と目を輝かせていました。



自宅で練習する雲竜さん

HOT話題



表彰状を受け取る山岸市長

勝山市の取組を高評価 環境首都コンテスト特別表彰

エコミュージアムを推進する取組み「わがまちげんき発展事業」がNPO「環境市民」が主幹を務める第9回環境首都コンテストで先進事例特別表彰を受賞しました。9年前から3段階に分けて継続的に発展させてきたことが認められたもので「高い評価をされ、価値ある賞をいただき、たいへんうれしい。今後も継続的に発展させていきたい。」と山岸市長は話しました。



今年度市民大学講座の開講記念講座で、山岳写真家の乾靖さんの環境に関する講演が行われました。

白山から見える環境と暮らし
市民大学開講記念講演
5月21日 教育会館



勝山壮年会連合会50周年記念大会が盛大に開催され、記念式典・記念講演のほか、太鼓演奏とジャズコンサートが催されました。

おやじ達の50年
勝壮連50周年記念大会
5月23日 市民会館・教育会館

がんばる小学生特集

バドミントン男女とも全国大会へ

第26回全国小学生若葉カップバドミントン大会福井県予選で、男子が勝山南部ジュニア、女子は勝山ジュニアが優勝。7月末から8月上旬にかけて京都府長岡京市で開催される全国大会へ出場します。

男子代表 勝山南部ジュニア
男子代表として7年ぶりの全国大会出場となります。今回のチームは粒揃いのメンバーで、大会でも上位進出を目指します。

主将の中野崇人さん(成器南小6年)は「大会では3位以内を目指します。自分の目標としては、気持ちを強く持ってプレーしたい。」と力強く語りました。



勝山南部ジュニア代表の皆さん

女子代表 勝山ジュニア
今年は絶対的なエースはいませんが、チームワークで予選を勝ち抜きました。全国大会へは10人です。

主将の牧野佐和さん(成器西小6年)は「全国大会に出るからには上位を目指したい。ミスが続いたときに、そこから崩れないようにしたい。」と抱負を語りました。



勝山ジュニア代表の皆さん

市長となんでも語ろう会



チャイルドルームを準備しています!

お子さま連れのかたも気軽にご参加ください。

第5次勝山市総合計画策定の基本的な考え方、方向性について市民の皆さんの意見をお聞きするため、市長となんでも語ろう会を開催します。

とき 6月29日(火) 午後7時~9時

ところ 教育会館ホール

内容 第5次勝山市総合計画
~長期的展望に立ったまちづくり~

- 小中学校の望ましい姿の実現について
- 基礎的コミュニティのあり方について
- 新体育館の建設について など

まちづくりに関するご意見・ご提案をお待ちしています。

問 未来創造課 ☎88-1115 (FAX 88-1119) E-mail mirai@city.katsuyama.lg.jp

勝山市農地(田:水稻)賃借料情報 (平成20年1月~12月)

平成21年の農地法の改正に伴い、標準小作料制度は廃止され、農地法第52条の規定により、農業委員会が農地の賃借料情報の提供を行うことになりました。この賃借料情報を、農地の賃貸借契約を締結する場合の目安としてご活用ください。

単位：円/10a (田：水稻)

地区名	区分	平均額	地区名	区分	平均額
平泉寺	基盤整備地域	12,300	荒土	基盤整備地域	13,300
	未整備地域	6,900		未整備地域	11,700
猪野瀬	基盤整備地域	12,400	北郷	基盤整備地域	12,600
	未整備地域	7,200		未整備地域	3,400
村岡	基盤整備地域	13,100	鹿谷	基盤整備地域	10,700
	未整備地域	8,400		未整備地域	8,200
野向	基盤整備地域	13,700	遅羽	基盤整備地域	9,700
	未整備地域	6,500		未整備地域	8,900
市内全域					12,000

※農用地利用集積計画書より算出

水道等メーターの交換

水道等メーターは計量法によって8年(検定期間)ごとの交換が義務付けられており、今年度は平成15年度製のメーターが交換対象となります。

メーターの交換は、来年3月までの間に、市が委託した勝山市水道事業協同組合の担当者が行います。(市発行の身分証明書を持参しています)

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

交換に際してのお願い

- ①交換のため敷地内に入らせていただきます
- ②ご不在の場合でも交換作業をさせていただきます
- ③メーターボックスの周りには物を置かないでください
- ④メーターボックスの中には物を入れないでください
- ⑤メーターの交換は無料で行いますが、お客さまの費用負担が必要となる場合がありますのでご了承ください。その場合は、事前にご連絡します

☎ 上下水道課 (☎88-8109)

水防訓練の実施

増水期を控え、水防活動を迅速かつ確に行うことができるように、各地区消防団などが水防訓練を実施します。

とき 6月27日(日)
午前6時50分~
ところ 遅羽町比島地係
九頭竜川河川敷(左岸)

☎ 消防署 (☎88-0400)

**平成22年度から
中山間地域等直接支払制度
第3期5年間がスタートしました**

中山間地域は、国土面積の約7割、耕地面積の約4割を占める重要な農業生産地域です。

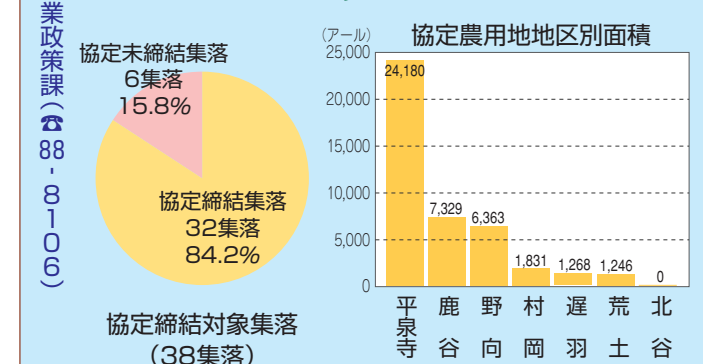
また、流域の上流部に位置することから、水源かん養や洪水の防止、緑豊かな景観の形成などの多面的機能によって、下流部の都市住民を含む多くの人々の豊かな暮らしを守る役割を果たしています。

平成12年度から市では、農業生産活動を継続する一定の要件を満たす集落を対象に、「適切な農地管理」「集落の共同活動」などに活用できる交付金を交付し、豊かな農地と自然を守り伝えていく支援を行っています。

平成21年度は、32集落との間で協定を締結し、6,686万円を交付しました。

なお、平成22年度からは、小さな団

平成21年度中山間地域等直接支払事業の実施状況 32集落に6,686万円を交付



地を取り込みやすくするなど要件が一部緩和しましたので、これまで協定を結んでいない集落におかれましては、協定締結に向けてぜひご検討ください。

エコ協進会

エニミュージウム協議会、 略称「H」協「H」です。

新緑も鮮やかに、登山シーズンに入りました。取立山、赤兎山、法恩寺山など、勝山は登山愛好家にとって有名な地域です。

5月の活動報告

◆谷のブナ林観察会 5月9日(日)
北谷町谷の新緑のブナ林を観察しながら山を登りました。34人が参加しました。



市民団体「わくわく体験学習推進隊」が開催する自然観察会は、里山の自然の豊かさを知る良い機会です。ガイドの解説によって、より理解を深めることができます。

◆取立山「水芭蕉」探勝登山

5月16日(日)
水芭蕉の見頃の時期に合わせて、取立山に登りました。19人が参加しました。植生だけでなく、山からの眺望も見応えがありました。

「H」協の団体・活動紹介

身近で活動しているまちづくり団体を毎月、ご紹介していきます。

- ◆北郷町まちづくり委員会
北郷町にはたくさんの方々が暮らす場所があり、毎年6月中旬に恒例の『ほたる鑑賞会』を実施しています。小学生を中心に多くのかたが集い、楽しみにします。
- ◆岩屋自然観察会
今年度より、北郷町の誇る史跡遺産『畑ヶ塚』『旧木下家住宅』『石屋地区』を巡る『観光ロード整備事業』を実施します。企画・運営段階から多くの地域住民に関わっていただき、岩屋に続く道路わきへの植樹・植栽活動を中心とした、美しい景観作りを目指します。また、岩屋奥の公園整備にも取り組めます。
- ◆遅羽町住民協議会
バンビラインの登山道整備を行いました。春にはカタクリまつりが行われ、市街地や加越国境の山々を眺めることができ、多くの登山者が訪れるようになりました。
- 地元の小学生の協力を得て、比島観音付近に新たにブナの木を植樹するなどの環境保全活動にも取り組んでいます。
- ◆6月の「H」協活動
- ◆岩屋自然観察会 6月13日(日)
 - ◆平泉寺の菩提林自然観察会 6月20日(日)
 - ◆赤兎山「ニコウキスゲ」探勝登山 6月27日(日)
- ☎ 未来創造課 (☎88-1115)

絵本の森-よみかきせ会-

PM2:00~
6月19日(土)
26日(土)
7月3日(土)

赤ちゃんとえほんの日

AM10:30~
6月25日(金)

絵本と手品のつどい

PM2:00~
6月27日(日)

おはなしでてこい

PM2:00~
7月10日(土)

アニメ上映会

PM2:00~
7月11日(日)



図書新着情報

子ども図書



- 図書館ラッタがやってくる
- マグリットアーツ/著
さ・え・ら書房
- オシムからの旅
木村 元彦/著
理論社
- 絵でわかる「語源」
丹羽 哲也/監修
PHP研究所
- ねじれたのに
お茶がすき
ささめや ゆき/絵
淡交社
- せかいいち
おいしいスープ
マーシャラン/文
岩波書店
- もういちど読む
山川政治経済
山崎 広明/編
山川出版社
- 大人のゆかた入門
森 荷葉/著
講談社
- メダカの飼いやつと
増やし方がわかる本
青木 崇浩/監修
日東書院本社
- 裁判員
小杉 健治/著
日本放送出版協会
- 炎上する君
西 加奈子/著
角川書店

勝山市立図書館 ☎88-6000 ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

歴史の散歩道

(116)

他阿上人と

平泉寺衆徒の襲撃

他阿真教は時宗を開き踏念仏で布教した一遍上人のあとを継ぎ、一遍とともに遊行上人とよばれた時宗二世である。他阿上人は正応三年（一二九〇）から三回にわたり、牛ヶ原庄の地頭であり時宗の門徒であった淡河右京亮時治と、国府（越前市）の惣社神主の招請により、越前国府の惣社に参籠した。惣社は今の越前市の中心市街地にある「惣社大神宮」で、その正面から街路を東に進むとJR武生駅がある。

他阿上人の事績は光明寺本『遊行上人縁起絵』にみることで、惣社には正応三年に二回、正応五年（一二九二）に一回参籠したが、いずれも敬虔な儀式の場面が描かれている。『図説 勝山市史』や『図説 福井県史』には正応五年、平泉寺法師が惣社を襲撃した場面を写真で掲載している。縁起絵には「平泉寺法師等偏執して、国中を迫出すべしとて、数百人の勢を引率して

……（中略）……衆徒是非

をいはず、社壇をうちかこみて、時をつくり、廻廊の中へ責入て、飛礫を打しげき雨のごとくなりけれども、時衆一人にもあたらず」とある。平泉寺法師は惣社の廻廊の中に入り、他阿上人と時宗の衆徒に向かい礫



惣社を襲撃する平泉寺法師

を投げたが、衆徒には一人もあたらなかった。この文中「飛礫打」とあるが、「礫を打つ」ということは、各地みられた印地打という石合戦の風習による。時宗の衆徒は南無阿彌陀仏と念仏を唱え、その信仰の力で礫にあたらなかったという。また、平泉寺法師として相手に負傷させることをめざしたものではなかった。

縁起絵に登場する人物は、冑頭巾をかぶり、法衣の下に鎧をつけ、下駄をはいた平泉寺法師とその被官である襷をかけた丸帽子の僧侶、また侍であることを示す折烏帽子をかぶった武士と襷をかけ折烏帽子をかぶった被官が描かれている。いずれの被官たちも草履をはいて裸足ではない。

文化財保護委員 佐野光臣



越前市の惣社大神宮

「五月号の訂正」(文中)

(誤) 父左エ門
(正) 文左エ門

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成22年5月末	前年比
総件数	202件	+10
人身事故 (うち高齢者)	27件 (20)	+2 (+9)
死者 (うち高齢者)	1人 (1)	±0 (+1)
傷者	28人	-1
物損事故	175件	+8

6月の納税

市・県民税▶1期
納期限▶6月30日(水)
口座振替▶6月28日(月)

人口の動き

	4月末現在	自然動態		社会動態		5月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	12,636人	8	13	17	14	12,634人	- 2人
女	13,814人	7	13	22	23	13,807人	- 7人
合計	26,450人	15	26	39	37	26,441人	- 9人
世帯数	8,298世帯					8,300世帯	2世帯

編集後記



5月は季節外れの寒い日が多かったです。6月に入り実に清々しい天気が続いています。6月は環境月間でもあるので、今月号は環境特集を組んでみました。先日のクリーンアップ九頭竜川2010には、市民以外に流域の他市町からもボランティアが参加し、過去最大の参加人数となりました。平成24年には勝山市で全国環境自治体会議が開催されることも決定しました。これからエコ環境都市を目指し、住民の皆さんと協力しながらエコ活動を広げていきたいと考えています。

広告

広告のお申し込みは
秘書・広報課まで